

いちほまれ

いちほまれ速報 No.2

【生育調査状況と今後の管理情報】

J A 福井県 福井基幹支店
福井農林総合事務所
福井地区いちほまれ研究会

● 茎数増加!! 中干しを遅れずに実施しましょう。

1. J A 生育調査状況 (6月17日現在)

栽培区分	年度	平均作業日	草丈 cm	茎数 m ²	葉令	葉色
移植	R3	-	36.6	334.4	7.3	4.4
	R2	-	39.0	307.0	7.3	4.1

6月上旬の天気は好天に恵まれ、「いちほまれ」の生育は茎数が順調に増加してきました。一部では茎数が過剰気味に生育している圃場も見られるため中干しを遅れずに実施しましょう。

今後の管理について

■ 適期中干しを実施しましょう。

移植

■ 5月中旬に定植の圃場では茎数が急激に増加しています。順次中干しを開始しましょう。

■ 中干し開始の目安

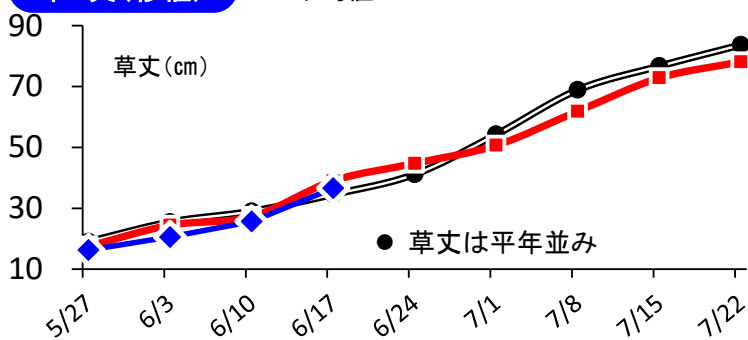
植付本数	茎数
60株/坪	22本/株
50株/坪	26本/株

直播

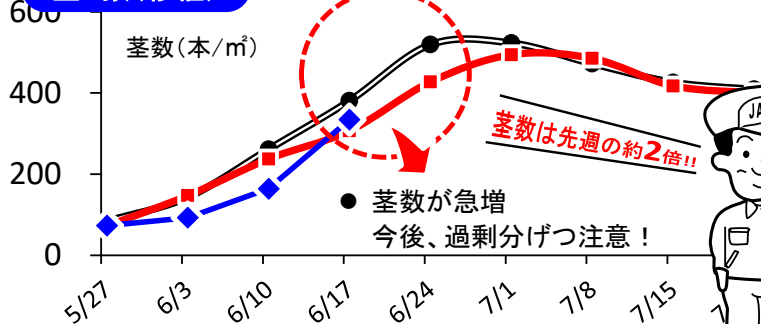
■ 中干しの基準の茎数(350本/m²)に達している圃場がほとんどです。

2. 茎数の推移と今後の管理

草丈(移植)



茎数(移植)

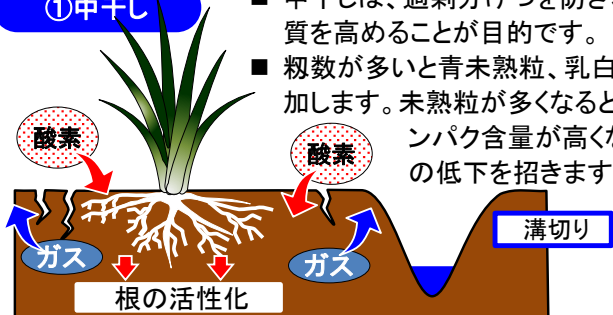


■ 5月16日定植の『いちほまれ』

3. 作業のポイント

①中干し

- 中干しは、過剰分げつを 방지し収量・品質を高めることが目的です。
- 籾数が多いと青未熟粒、乳白粒が増加します。未熟粒が多くなると玄米タンパク含量が高くなり品質の低下を招きます。



②斑点米カメムシ発生防止対策

- 地域ぐるみで圃場周辺の草刈りを実施し、カメムシの生息場所を減らしましょう。

畦畔草刈り実践デー

- 1回目: 6月19日(土)・20日(日)
- 2回目: 7月3日(土)・4日(日)



適期管理で収量向上を目指しましょう。今週のいちほまれ速報は『文殊支店』が担当しました。